

不適合情報

2016年12月13日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 7件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	2号機	放射性廃棄物処理設備区域給気冷却加熱器の点検時、上部カバーの一部脱落を確認した。当該カバーを修理。	
2	3号機	工具センターにおける計測器の定期校正時、マイクロメーターの誤差が管理値を超えていることを確認した。当該計器を点検・修理。測定記録(使用実績)への影響を評価。	
3	4号機	所内蒸気戻り系配管の点検時、一部の配管に管理値を超える減肉を確認した。当該配管を修理。	
4	6号機	原子炉区域およびタービン区域排風機(B)の逆流防止ダンパ軸受部カバーの外れを確認した。当該部を点検・修理。	
5	7号機	計装用圧縮空気系(A)の高圧シリンダ吐出弁にシートパスを確認した。当該弁を点検・修理。	
6	7号機	タービン建屋天井クレーンを使用した際に、月次定期自主検査記録を作成していないことを確認した。当該事象の原因を調査。当該検査記録作成済み。	
7	その他	重要免震棟に設置している事故時監視サーバーⅠ系の停止を確認した。当該原因を調査し点検・修理。なお、当該サーバーはⅡ系にて正常に監視中。	